

<テーマ> 「KDDI のマルチメディア技術の取り組み」

<講師> 宇佐見正士 (KDDI 理事 技術統括本部 新技術企画担当)

<略歴>

1959 年生まれ

1983 年 国際電信電話 (株) 入社

2005 年 (株) KDDI 研究所執行役員

2017 年 KDDI (株) 技術統括本部 新技術企画担当

電子情報通信学会フェロー、IEEE Fellow

<卓話概要>

KDDI は、これまで 3M 戦略 (マルチネットワーク、マルチデバイス、マルチユース) による通信サービスを軸とした事業を推進してきましたが、これからはあらゆるお客さま接点においてお客さま体験価値を追求するためのライフデザイン企業への変革を目指しています。

4K/8K 等の高精細映像サービスは、お客様接点強化のための魅力的なサービスとして大変期待されています。そのためのネットワークについては第 5 世代移動通信システム(5G) に向けた研究開発、実証実験が進展しており、移動環境においても高精細映像を比較的容易に送受信できる環境が整いつつあります。一方、AI による画像認識・処理技術やデバイスの進展により、これまでに無い臨場感で映像コンテンツを新たな体験価値として提供できるようになってきました。

本卓話では、KDDI 総合研究所で研究開発している高精細映像を活用した物体認識技術やそれを応用した AR、VR、自由視点映像について技術からサービスへの応用検討までをご紹介します。

以上